

基礎体験活動の流れについて

1. 学生募集用紙の送付(事業者)、受理(支援センター)

- *メールや電話、面談などでの活動内容の聞き取り・確認、決定
- *支援センター担当教員の決定

2. 活動の選択(学生)

- *ホームページおよび掲示板に掲示されている募集用紙の中から、やってみたい活動を選ぶ。
- *活動選択の主な観点
 - ①興味関心がある活動
 - ②自分自身にとって必要だと思われる課題解決のための活動
 - ③その他

3. 申し込み(学生)

- *パソコンでの申し込み
- *事前指導の日時の連絡を受ける

4. 参加者名簿の送付(支援センター)

- *事業者へ参加者のお知らせ

5. 事前指導(支援センターと学生)

- *活動のねらいや内容を聞き、自分自身の課題をもつ。
- *交通手段や持ち物を確認する。
- *社会人としてのマナーなど諸注意を聞く。
- *事後指導の日時を知る。

6. 体験活動(事業者と学生)

- *活動終了後は、活動記録票を事業者の方に提出して、活動したことを証明してもらう。
(別添の体験記録票参照)

7. 事後指導(支援センターと学生)

- *活動成果や課題などについて担当教員と話し合い、学生は次回の活動についての見通しや目標を設定する。
- *時間認定をする。